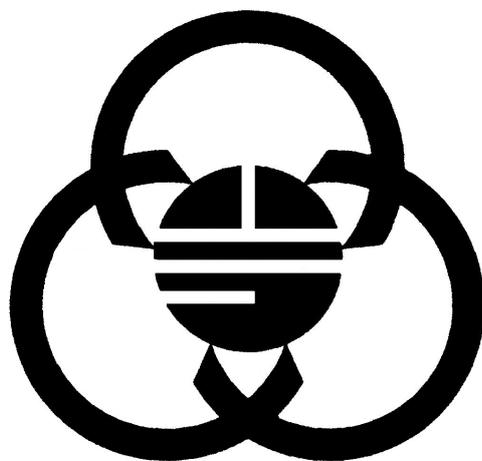


第66回相模原市民スキー選手権大会



期日 令和5年1月28日(土)から29日(日)
会場 八海山麓スキー場
本部 「サイクリングターミナル」
TEL 025-779-3230

主催 相模原市
(公財)相模原市スポーツ協会
主管 相模原市スキー協会



第66回相模原市民スキー選手権大会開催要項

- 1 主 催 相模原市・公益財団法人相模原市スポーツ協会
- 2 主 管 相模原市スキー協会
- 3 期 日 令和5年1月28日(土)・29日(日)
- 4 会 場 新潟県南魚沼市八海山麓スキー場
- 5 参加費 無料
- 6 種 別 (1)大回転競技 (2)回転競技
小学生・少年組(18歳未満) 青年組(18歳以上30歳未満)
成年組(30歳代) 壮年組1部(40歳代)
壮年組2部(50歳代) 壮年組3部(60歳代)
壮年組4部(70歳以上) 少年少女組(18歳未満)
女子1部(18歳以上30歳未満) 女子2部(30歳代)
女子3部(40歳代) 女子4部(50歳代)
女子5部(60歳以上)
(3)距離競技
少年組(18歳未満) 青年組(18歳以上30歳未満)
成年組(30歳代) 壮年組1部(40歳代)
壮年組2部(50歳代) 壮年組3部(60歳代)
壮年組4部(70歳以上) 女子組
- 7 参加資格 市内に在住・在勤・在学又は相模原市スキー協会会員である者。ただし、相模原市スキー協会会員であっても市内に在住・在勤又は在学である者が出場しない種別には参加できない。また、申込多数により参加を制限する場合は、市内に在住・在勤又は在学である者を優先とする。
- 8 申 込 令和4年11月15日(火)～12月15日(木)の期間に相模原市スポーツ協会にある申込用紙を同協会へ。
申込締切後、エントリーの確認は12月23日(金)以降、「エントリーリスト」を相模原市スキー協会のホームページに掲載する。
- 9 問合せ先 公益財団法人相模原市スポーツ協会 TEL 042-751-5552
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館4階
- 10 競技内容及び日程 [大会1日目] 大回転競技(1本)・距離競技
[大会2日目] 回転競技(2本※ただし壮年組4部・女子5部は1本)
- 11 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則により行う(クラッシュヘルメット、ゴーグル着用義務)。
- 12 その他 (1)プログラムの編成は主管協会側で行う。
(2)荒天・雪不足等による会場の状況によって、大会の実施ができない場合は大会の日程が変更になる場合がある。
(3)参加者は、直接現地に集合する。
集合：午前8時・スキー場事務所前 開会式：午前8時30分
大会本部宿舎 サイクリングターミナル TEL025-779-3230
宿泊等問合せ先 大和観光協会 TEL025-777-3054(平日8:30～17:30)
(4)大会成績は相模原市スポーツ協会及び主管協会のホームページに掲載する。
(5)主管協会のホームページにドロー等の掲載を行う。
(6)参加者の競技中の事故・傷病への補償は、主催者が加入した保険の範囲内で行う。
※会場への行き帰りについては対象外とする。
※観客及び引率者は対象外とする。
(7)この事業で取得した個人情報、スポーツ事業実施のための参加者の把握及び緊急連絡先の把握並びに協会内統計資料作成のための目的で使用。また、開催案内、連絡確認、結果公表、結果管理、写真掲載、選手等派遣申込、保険契約を行う場合があり、その目的を達成するため使用する。前述以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を本人に明示し了承を得るものとする。

大会日程

日程	時刻	内 容
1月27日(金)	13:00	役員集合 スキー場へあいさつ・大会準備
	19:45	役員打ち合わせ(サイクリングターミナル食堂)
1月28日(土)	8:15	役員集合
	8:30	選手受付
	9:00	開会式
	9:30	大回転インスペクション
	10:05	大回転競技開始
	11:10	大回転競技終了
	12:45	役員・選手集合(ノル会場)
	13:00	ノルディック講習(13:30終了)
	13:45	距離競技開始
	14:45	距離競技終了
	15:15	大回転表彰式(体育館)
20:00	本部役員打ち合わせ(サイクリングターミナル食堂)	
1月29日(日)	8:15	役員集合
	8:30	選手受付
	9:00	回転インスペクション(1本目)
	9:30	回転競技開始(1本目)
	10:40	回転競技1本目終了
	11:20	回転インスペクション(2本目)
	11:45	回転競技開始(2本目)
	12:50	回転競技終了
	13:45	閉会式及び表彰式(管理本部前)

※1 大会スケジュールは天候及び進行状況等により変更される場合があります。

※2 回転競技2本目は競技進行状況により出走制限があります。

開会式次第

- 1 開会のことば
- 2 主催者あいさつ
- 3 来賓紹介
- 4 競技運営委員長あいさつ
- 5 競技運営についての諸注意
- 6 選手宣誓
- 7 庶務連絡
- 8 閉式のことば

閉会式次第

- 1 閉式のことば
- 2 成績発表及び表彰式
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓祝辞
- 5 競技運営委員長あいさつ
- 6 技術代表講評
- 7 庶務連絡
- 8 閉式のことば

大会役員

大会会長	相模原市長	本村賢太郎
大会副会長	(公財)相模原市スポーツ協会会長	三塚康雄
大会参与	相模原市市民局長	川村彰
//	(公財)相模原市スポーツ協会副会長	岩城利之
//	(公財)相模原市スポーツ協会副会長	樋川芳雄
//	(公財)相模原市スポーツ協会副会長	衣笠康子
大会運営委員長	相模原市市民局スポーツ・文化担当部長	村田典久
大会運営副委員長	(公財)相模原市スポーツ協会常務理事	佐藤 暁

競技役員

競技運営委員長	相模原市スキー協会会長	三塚洋二
競技運営副委員長	相模原市スキー協会副会長	

工藤 護 富樫 幹雄

競技運営委員 相模原市スキー協会 常任顧問、顧問、参与、監事

三塚 康雄	角田 高一	塚田 勉	徳田 耕作
荒井 一美	古藤 公昭	中森 博文	木村 信吉
松永 広司	長内 壽	大川 廣志	根本 孝夫
篠崎 正義	山蔭 敬三	石川 謙	市川 和彦
伊藤 敏光	松岡 潤治	中田 富美子	

競技運営実行委員長 相模原市スキー協会理事長 永瀬 正

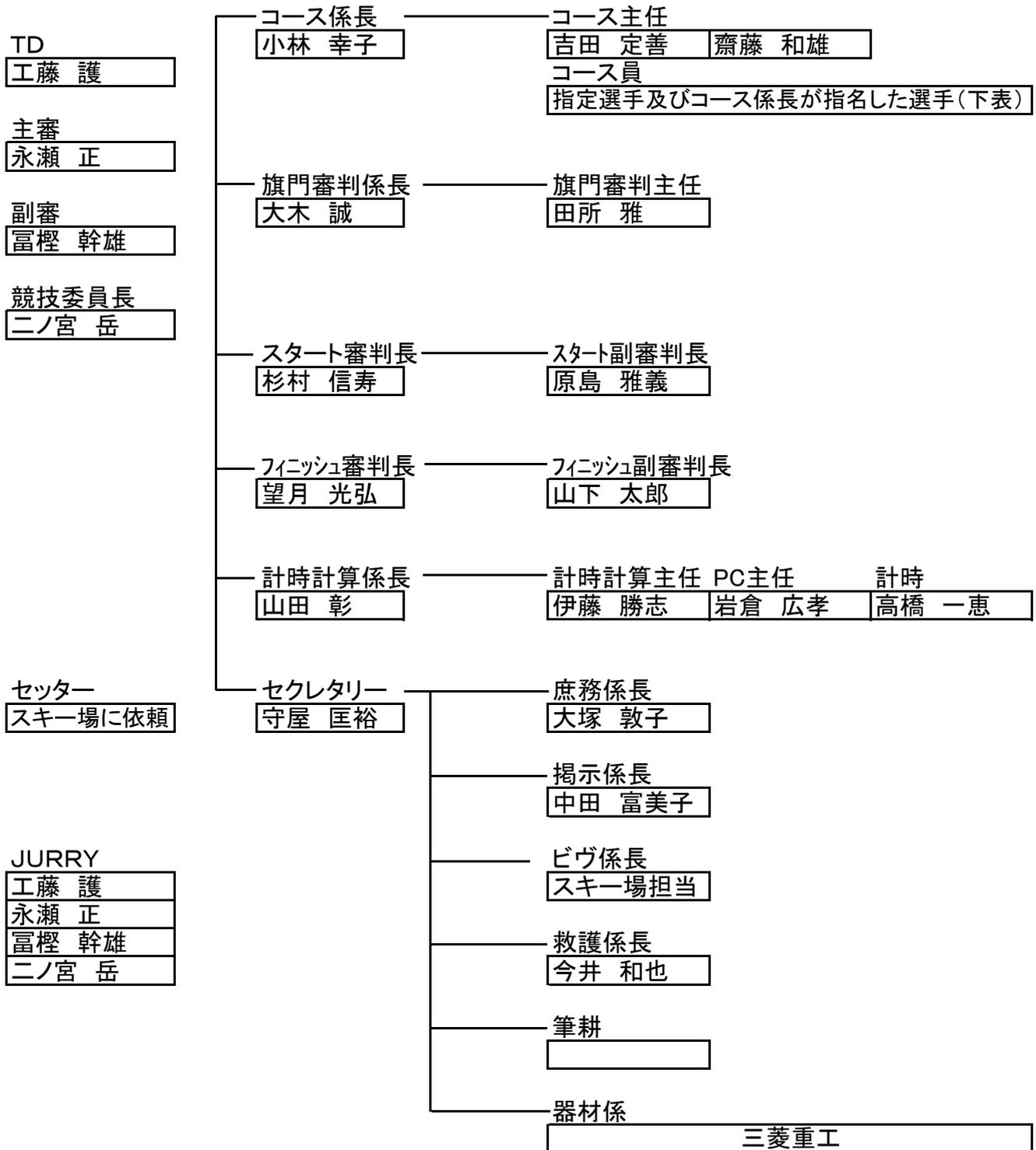
競技運営実行副委員長 相模原市スキー協会副理事長

山田 彰 山下 太郎 望月 光弘

競技運営実行委員 相模原市スキー協会特別理事

佐藤 精一 伊藤 敏光 橋 香樹 齋藤 和雄

大回転・回転競技



TD
工藤 護

主審
永瀬 正

副審
富樫 幹雄

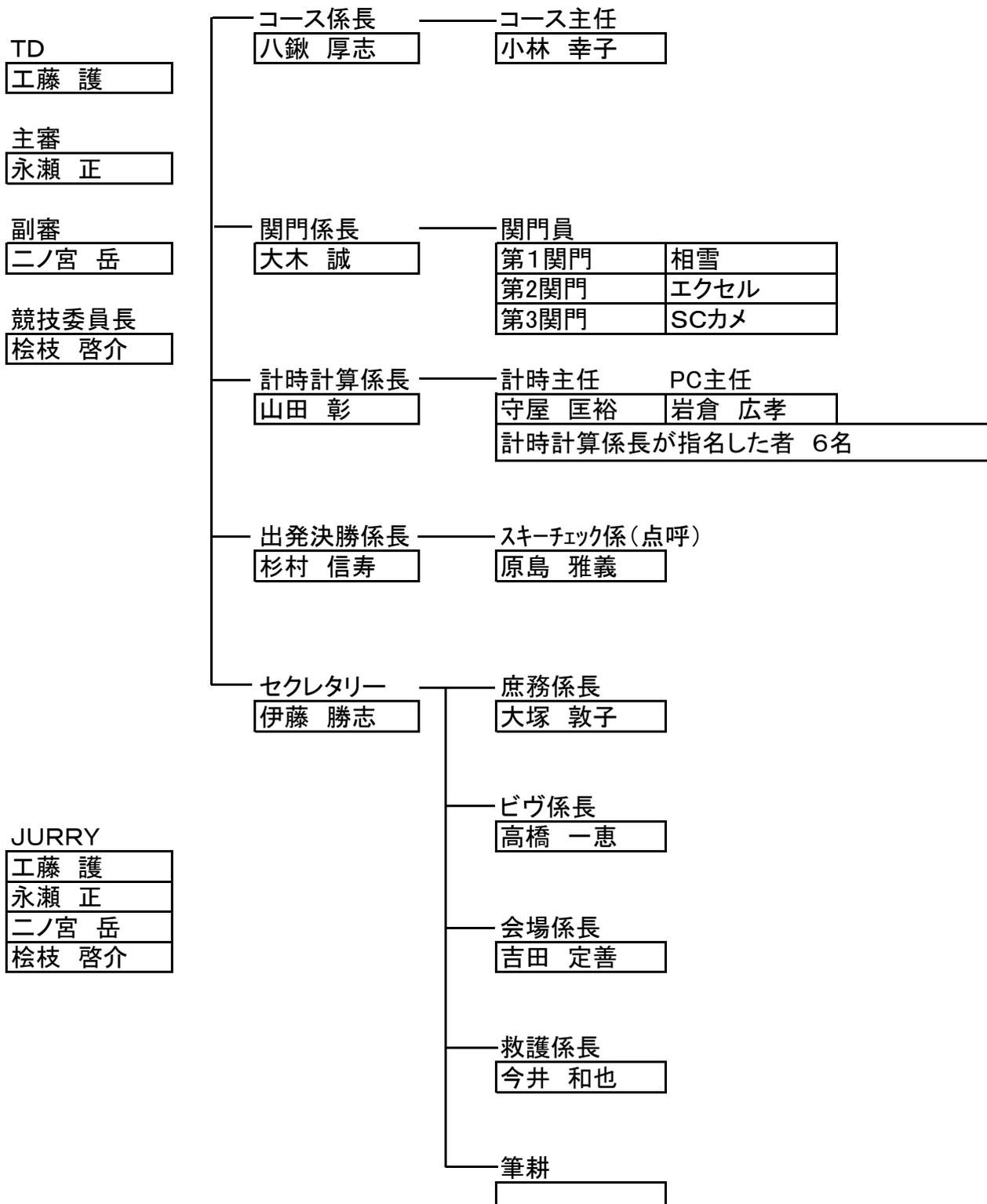
競技委員長
二ノ宮 岳

セッター
スキー場に依頼

JURRY
工藤 護
永瀬 正
富樫 幹雄
二ノ宮 岳

コース員	1	堀江 政明	小坂 文利	小久保 美香
	2	山崎 孝広	山本 秀憲	遠藤 聡
	3	二ノ宮 溪	伊藤 大星	高橋 知也
	4	恩田 真也	関 伸泰	薦岡 拓也
	5	二ノ宮 陸	荻原 洸大	遠藤 岳大

距離競技



種目 大回転 スタートリスト

ビブ	シード	所属	クラス		氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 2本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	SCカメ	壮年4		石川 謙			
2	1	相雪	壮年4		角田 高一			
3		相雪	壮年4		古城 保和			
4		相雪	壮年4	OP	井上 健史			
5		サンタ	壮年4		谷田部 光則			
6		相雪	壮年4		平賀 雅			
7		サンタ	壮年4		大塚 庸夫			
8		ヴィヴァント	壮年4		松原 章			
9		白銀	壮年4		金子 幸輔			
10		相雪	壮年4		三塚 洋二			
11	1	相雪	女子5		高橋 一恵			
12		ヴィヴァント	女子5		松原 久美			
13		雪朋	女子5		大橋 由子			
14	1	市役所	女子4		伊藤 祥子			
15		SCカメ	女子4		小林 幸子			
16		ニコニコエンジョイ	女子4		小久保 美香			
17		ニコニコエンジョイ	女子4	OP	中田 富美子			
18		相雪	女子4		田村 智恵			
19	1	エクセル	壮年3		杉村 信寿			
20	1	市役所	壮年3		齋藤 和雄			
21	1	相雪	壮年3		佐藤 泰成			
22		エクセル	壮年3		早戸 武明			
23		相雪	壮年3	OP	望月 光弘			
24		昭電	壮年3		山田 彰			
25		昭電	壮年3		堀江 政明			
26		SCカメ	壮年3	OP	小坂 文利			
27		ヴィヴァント	壮年3		田所 雅			
28		相雪	壮年3		平賀 泰博			
29		スノーバード	壮年3		岩倉 広孝			
30		市役所	壮年3		富樫 幹雄			
31		SCカメ	小学生以下		高橋 早紀			
32		SCカメ	小学生以下		恩田 千瑛			
33	1	サンタ	女子3		大塚 敦子			
34		雪朋	女子3	OP	山口 亜美			
35	1	東プレ	壮年2		前垣 泰延			

種目 大回転 スタートリスト

ビブ	シード	所属	クラス		氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 2本目タイム	0'.00"00 合計タイム
36	1	相雪	壮年2		山下 太郎			
37	1	ヴィヴァント	壮年2		網倉 俊哉			
38	1	SCカメ	壮年2		二ノ宮 岳			
39	1	エクセル	壮年2		原島 雅義			
40		市役所	壮年2		守屋 匡裕			
41		ニコニコエンジョイ	壮年2		上野 拓也			
42		東プレ	壮年2		田主 博之			
43		相雪	壮年2		宮本 篤			
44		スノーバード	壮年2		今井 和也			
45		市役所	壮年2		遠藤 聡			
46		市役所	壮年2		市川 栄			
47		SCカメ	壮年2		吉田 定善			
48		SCカメ	壮年2	OP	山崎 孝広			
49		白銀	壮年2		栄居 正樹			
50		三菱重工	壮年2		鈴木 浩			
51		ニコニコエンジョイ	壮年2		山本 秀憲			
52		ニコニコエンジョイ	壮年2		伊藤 勝志			
53		SCカメ	壮年2	OP	今泉 岳			
54		白銀	壮年2		酒井 慎一郎			
55		三菱重工	壮年2		高橋 進一郎			
56	1	エクセル	少年少女		檜枝 麻衣			
57		SCカメ	少年		二ノ宮 溪			
58		ニコニコエンジョイ	少年		伊藤 大星			
59		SCカメ	少年		高橋 知也			
60		ニコニコエンジョイ	女子1		荻原 歩実			
61	1	相雪	壮年1		関 伸泰			
62	1	相雪	壮年1		大木 誠			
63		SCカメ	壮年1		恩田 真也			
64		SCカメ	壮年1		高橋 知己			
65		エクセル	壮年1	OP	古川 潤			
66	1	白銀	成年		薦岡 拓也			
67		エクセル	成年	OP	魚瀬 和久			
68		SCカメ	青年		二ノ宮 陸			
69		ニコニコエンジョイ	青年		荻原 洸大			
70		市役所	青年		遠藤 岳大			

種目 距離 スタートリスト

ビブ	シード	所 属	クラス		氏 名	0'.00"00 出発時間	0'.00"00 到着時間	到着時間 - 出発時間
101		相雪	壮年4		古城 保和			
102		サンタ	壮年4		谷田部 光則			
103		相雪	壮年4		平賀 雅			
104	1	SCカメ	壮年4		石川 謙			
105		昭電	壮年3		山田 彰			
106		SCカメ	壮年3	OP	小坂 文利			
107		スノーボード	壮年3		岩倉 広孝			
108		相雪	壮年3		酒田 勝則			
109	1	昭電	壮年3		堀江 政明			
110	1	エクセル	壮年3		杉村 信寿			
111	1	市役所	壮年3		齋藤 和雄			
112		スノーボード	壮年2		今井 和也			
113		エクセル	壮年2		桧枝 啓介			
114		SCカメ	壮年2	OP	林 吉勝			
115		SCカメ	壮年2		二ノ宮 岳			
116		SCカメ	壮年2	OP	山崎 孝広			
117		市役所	壮年2		市川 栄			
118		ニコニコエンジョイ	壮年2		山本 秀憲			
119		白銀	壮年2		酒井 慎一郎			
120		市役所	壮年2		遠藤 聡			
121		SCカメ	壮年2		吉田 定善			
122		ヴィヴァント	壮年2		網倉 俊哉			
123		白銀	壮年2		栄居 正樹			
124	1	ニコニコエンジョイ	壮年2		伊藤 勝志			
125	1	相雪	壮年2		山下 太郎			
126	1	エクセル	壮年2		八鍬 厚志			
127		ニコニコエンジョイ	女子組	OP	中田 富美子			
128		ニコニコエンジョイ	女子組		荻原 歩実			
129		市役所	女子組		伊藤 祥子			
130		エクセル	女子組		佐藤 真夢			
131	1	SCカメ	女子組		小林 幸子			
132		エクセル	女子中学生以下		檜枝 麻衣			
133		ニコニコエンジョイ	少年		伊藤 大星			
134	1	SCカメ	少年		二ノ宮 溪			
135		SCカメ	壮年1		恩田 真也			
136		エクセル	壮年1	OP	古川 潤			

種目 距離 スタートリスト

ビブ	シード	所 属	クラス		氏 名	0'.00"00 出発時間	0'.00"00 到着時間	到着時間 - 出発時間
137	1	相雪	壮年1		大木 誠			
138		白銀	成年		薦岡 拓也			
139		市役所	青年		遠藤 岳大			
140		ニコニコエンジョイ	青年		荻原 洸大			
141		SCカメ	青年		二ノ宮 陸			

種目 回 転 スタートリスト

ビブ	シード	所 属	クラス		氏 名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 2本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	SCカメ	壮年4		石川 謙			
2		相雪	壮年4		平賀 雅			
3		白銀	壮年4		金子 幸輔			
4		相雪	壮年4		三塚 洋二			
5		相雪	壮年4		古城 保和			
6		ヴィヴァント	壮年4		松原 章			
7		相雪	壮年4	OP	井上 健史			
8		サンタ	壮年4		大塚 庸夫			
9		相雪	壮年4		角田 高一			
10		サンタ	壮年4		谷田部 光則			
11	1	相雪	女子5		高橋 一恵			
12		ヴィヴァント	女子5		松原 久美			
13		雪朋	女子5		大橋 由子			
14	1	市役所	女子4		伊藤 祥子			
15		相雪	女子4		田村 智恵			
16		ニコニコエンジョイ	女子4	OP	中田 富美子			
17		ニコニコエンジョイ	女子4		小久保 美香			
18		SCカメ	女子4		小林 幸子			
19	1	エクセル	壮年3		早戸 武明			
20	1	相雪	壮年3		佐藤 泰成			
21	1	市役所	壮年3		齋藤 和雄			
22	1	昭電	壮年3		山田 彰			
23	1	昭電	壮年3		堀江 政明			
24	1	市役所	壮年3		富樫 幹雄			
25		相雪	壮年3	OP	望月 光弘			
26		SCカメ	壮年3	OP	小坂 文利			
27		相雪	壮年3		平賀 泰博			
28		ヴィヴァント	壮年3		田所 雅			
29		エクセル	壮年3		杉村 信寿			
30		スノーボード	壮年3		岩倉 広孝			
31		SCカメ	小学生以下		高橋 早紀			
32		SCカメ	小学生以下		恩田 千瑛			
33	1	サンタ	女子3		大塚 敦子			
34		雪朋	女子3	OP	山口 亜美			
35	1	ヴィヴァント	壮年2		網倉 俊哉			
36	1	相雪	壮年2		山下 太郎			

種目 回 転 スタートリスト

ビブ	シード	所 属	クラス		氏 名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 2本目タイム	0'.00"00 合計タイム
37	1	東プレ	壮年2		前垣 泰延			
38	1	SCカメ	壮年2		吉田 定善			
39		スノーボード	壮年2		今井 和也			
40		エクセル	壮年2		原島 雅義			
41		東プレ	壮年2		田主 博之			
42		SCカメ	壮年2	OP	山崎 孝広			
43		白銀	壮年2		栄居 正樹			
44		白銀	壮年2		酒井 慎一郎			
45		ニコニコエンジョイ	壮年2		上野 拓也			
46		三菱重工	壮年2		鈴木 浩			
47		エクセル	壮年2	OP	富井 信之			
48		エクセル	壮年2		八鍬 厚志			
49		SCカメ	壮年2		二ノ宮 岳			
50		市役所	壮年2		守屋 匡裕			
51		市役所	壮年2		遠藤 聡			
52		市役所	壮年2		市川 栄			
53		ニコニコエンジョイ	壮年2		伊藤 勝志			
54		ニコニコエンジョイ	壮年2		山本 秀憲			
55		三菱重工	壮年2		高橋 進一郎			
56		相雪	壮年2		宮本 篤			
57	1	エクセル	少年少女		檜枝 麻衣			
58	1	SCカメ	少年		二ノ宮 溪			
59	1	ニコニコエンジョイ	少年		伊藤 大星			
60		SCカメ	少年		高橋 知也			
61		ニコニコエンジョイ	女子1		荻原 歩実			
62	1	相雪	壮年1		関 伸泰			
63		SCカメ	壮年1		恩田 真也			
64		エクセル	壮年1	OP	古川 潤			
65		SCカメ	壮年1		高橋 知己			
66		相雪	壮年1		大木 誠			
67	1	白銀	成年		薦岡 拓也			
68		エクセル	成年	OP	魚瀬 和久			
69		市役所	青年		遠藤 岳大			
70		SCカメ	青年		二ノ宮 陸			
71		エクセル	青年	OP	加藤 寛崇			
72		ニコニコエンジョイ	青年		荻原 洸大			

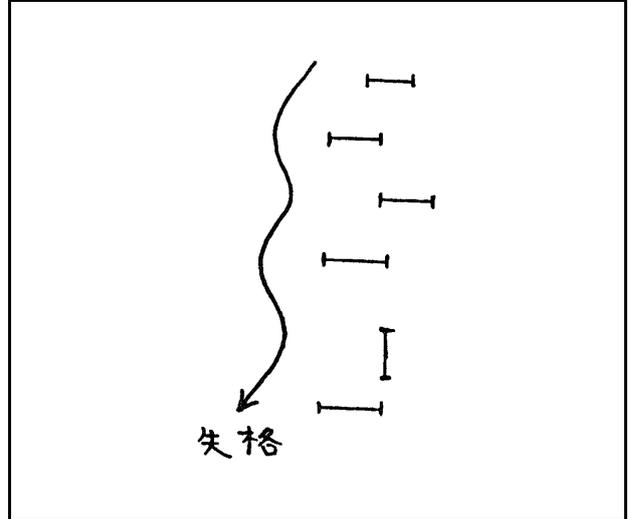
円滑な運営のために

アルペン

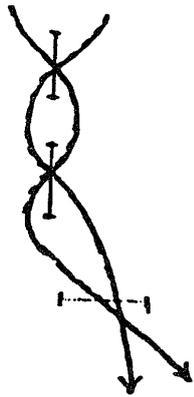
〔選手の場合〕

1. 本番の前にコースの下見をすることをインスペクションといいます。インスペクションを行う場合、選手は番号が見えるようにゼッケンを着用して下さい。
2. 大回転はジャイアント・スラローム又はGSLともいい、競技者が上からスキーをつけてコースを見ながら、ゆっくり降りてくることは許されますが、旗門を通過したりコースの要求しているターンに似たターンの練習をした場合は失格となります。

※アウトポールを設けない場合があります。



どちらから通過しても良い

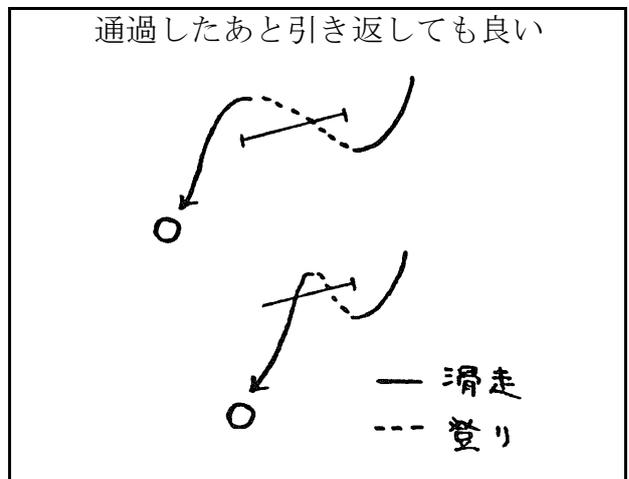


3. 回転はスラロームまたはSLといい、インスペクションはコースをスキーで登ることは許されますが、スキーをつけて旗門を上から通過したり、コース付近を滑り降りると失格となります。

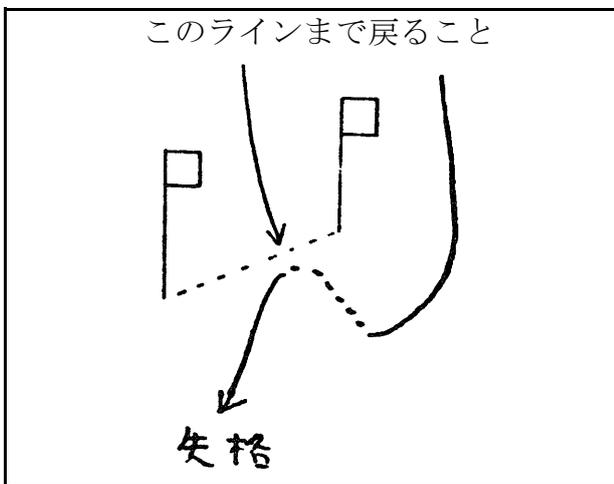
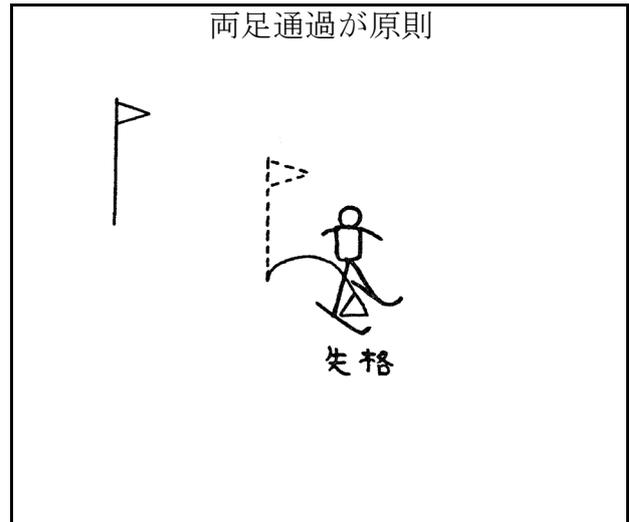
4. 旗門は上下左右どちらから入って通り抜けても構いません。一双のポールとポールを結んだ線上を通過してまた引き返しても構いません。但しゴールの通過は上からのみで下からの通過は無効となります。

※大回転競技では、スイッチバック（旗門を通過できなかった選手がコースを逆行（登高）して再度旗門を通過しようとする行為）は禁止とします。

通過したあと引き返しても良い

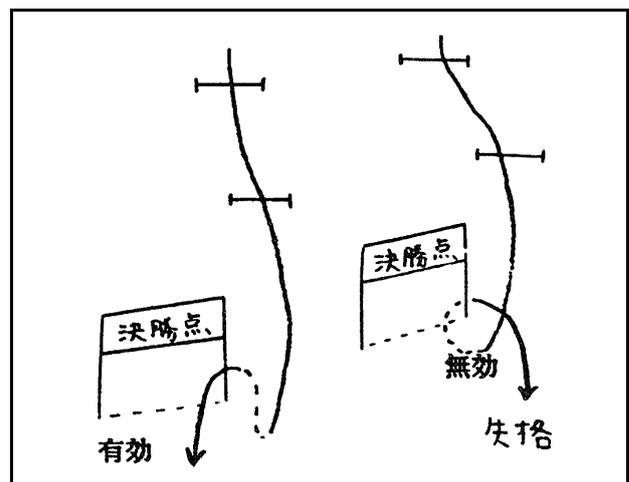


5. 正しく二本のスキーが通過することが原則ですが片方のスキーが外れても、両足首が通っていれば構いません。両方のスキーが外れているものは認められません。
6. 通過したかどうか不安な場合は、近くにいる旗門員に尋ねてください。このとき旗門員は「よし」または「戻れ」の言葉のみで返答して下さい。



7. 棄権（通称「トキ」といいDFと記録する）の意思表示はストックを上向きにして回したり、大声で「キケン」と叫ぶなどはっきりと判るように意思表示をして下さい。

8. 棄権またはコースアウトした選手は、ゴールラインを通過してはいけません。
9. 後発の選手に追いつかれた場合は、速やかにコースを空けて下さい。



4. 選手の質問に対する答え方。
旗門員は選手のどんな質問に対しても、答え方は「よし」か「戻れ」のうちひとつです。「戻れ」は選手が失格になる時だけ使って下さい。
5. 選手が前走選手に追いつきそうな場合、旗門員は前走選手に声をかけてコースをあけさせて下さい。
6. 棄権（トキ）の伝達が下（ゴール）に届かないと、次の選手がスタートできませんので選手が棄権した場合、大きい声で伝達して下さい。
7. 旗門員は目印となるカップを着用して、すみやかに配置について下さい。1クラブでも揃わないと競技が開始できません。特に2日目の朝は遅れないようにして下さい。

※以下は協会員（一般選手）にも協力をもとめて、コースを管理して下さい。

8. コースに一般の人がはいると、事故、再スタート等運営面でのロスがありますので、一般の人が入らないよう充分注意して下さい。
9. 旗門員も選手として滑るので、自分のスタート順（点呼）に遅れないようにして下さい。なお、割り当てられた旗門は、各クラブで責任を持って管理して下さい。（必ずしも旗門役員でなくても構いません）
10. 予備ポール、予備フラッグを準備しておき、ポールが破損したり、旗がとれたらすぐ復旧して下さい。なおポールはコースとしてセットされたポールと見誤ることのないような位置に斜めに立てておいて下さい。

※競技終了後の処置

11. 大回転の旗門員は、フラッグだけはずして回収し、ポールは一般のスキーヤーの邪魔にならないように片付けて下さい。
12. カップ、プログラム、筆記用具等は2日目も使用しますのでそのまま持ち帰り、2日目に持参して下さい。
13. 回転競技終了後はフラッグをつけたまま、ポールを指定の場所まで降ろし、その場でフラッグをはずして回収します。

円滑な運営のために

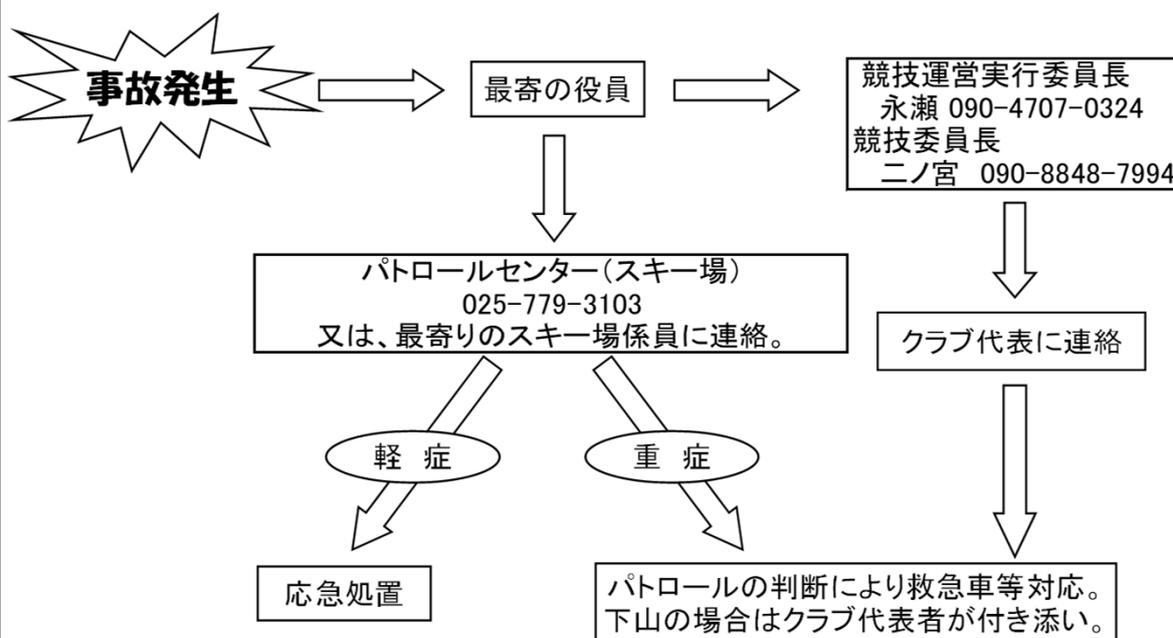
ノルディック

- 第310条 技術的定義 (Technique Definitions)**
- 第310-1 **クラシカル走法 (Classical Technique)**
クラシカル走法に含まれるものとして、ダイアゴナル (交互滑走) ・推進滑走・滑走を伴わない開脚登行・滑降および回転等がある。
全てのスケーティングは認められない。
- 第310-2 **フリー走法 (Free Technique)**
フリー走法はクロスカントリー・スキー走法のあらゆるものが含まれる。
- 第340条 競技中の競技者 (Competitions during Competition)**
- 第340-1 競技者は標識に従ってコースを走り、全関門を正しい順序で通らねばならない。競技者は、マークを付けたスキーをつけ完走しなければならない。伴走者の助けを借りることは許されない。
- 第340-2 個人競技では、スキーポールを取り替えることはできるが、スキーは取り替えられない。リレー競技とノルディック・コンバインド競技で、競技者がジュリーに立証でき、スキーが折れたり、ビンディングが破損した場合にのみ、一方のスキーを取り替えられる。
競技者は、他人の力を借りず自分のスキーにワックスを塗り替えることができる。ワックス、ブローランプ、削り器、食料、飲料は、他人からの提供を受けることができる。
- 第340-3 他の競技者に追い越される場合には、最初の要請の際にコースを譲らなければならない。
☆クラシカル走法の競技大会では、コースにダブルシュプールがある場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mはその必要がない。
☆フリー走法の競技大会では、競技者の動きが制限されている場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mは例外であり自分の選んだシュプールを譲る必要はない。
- 第340-4 競技者は競技役員の指示に従わなければならない。
- 第341条 スキーマーク (Marking of Skis)**
- 第341-1 競技者はスタート前、スキーにマークをつけなければならない。
スタート番号を付けた競技者は、各自スキーにマークをつける場所へ行かななければならない。
- 第341-2 全日本選手権及び、WSC、OWG、WC競技大会では、標準のスキーマークの他に、各競技者のスタート番号をスキーにつけなければならない。
(その種目の色が望ましい)

宿泊先一覧

クラブ名	宿泊先
本部役員	サイクリングターミナル 025-779-3230
相雪スキー倶楽部	
昭和電線スキー部	
スノーボード	
三菱重工相製スキー部	
スキークラブカメ	旅館てじまや（浦佐） 025-777-2214
にこにこエンジョイスキークラブ	
東プレススキークラブ	
相模原市役所スキークラブ	たもん荘（浦佐） 025-777-2363
エクセルSC	
白銀スキークラブ	
SCサンタクロース	
雪朋	

◎緊急連絡体制



※夜間・移動時の緊急連絡は 永瀬競技運営実行委員長へ連絡。